

News Release

2021年3月30日

工機ホールディングス株式会社

電動工具ブランド「HiKOKI(ハイコーキ)」
軽くてスリムなガンハンドル&クラス最速^{※1}の穴あけスピード
18Vコードレスロータリハンマドリル DH 18DPC を発売
～2021年3月30日(火)より全国で発売開始～

<https://www.hikoki-powertools.jp/products/powertools/li-ion-drill/dh18dpc/dh18dpc.html>

電動・空気工具を製造・販売する工機ホールディングス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 社長執行役員 兼 CEO:森澤篤)は、電動工具ブランド「HiKOKI(ハイコーキ)」から、ロータリハンマドリルの新製品 DH 18DPC を、2021年3月30日(火)より全国の電動工具取扱販売店などを通じて発売します。

ロータリハンマドリルは、コンクリートや石材の^{せんこう}穿孔(穴あけ)に使用する電動工具です。配管・整備のつり込み作業などでは上向きで使用する事が多く、軽量で取り回し性に優れた製品が求められます。さらに、粉じんの集じんなどクリーンな作業環境を考慮した機能のニーズも高まっています。

今回発売する DH 18DPC は、当社独自のリチウムイオン電池「マルチボルト蓄電池(36V⇔18V)」に対応した18Vコードレスロータリハンマドリルです。スリムで無駄のないガンハンドル形状を採用し軽量化しているため、上向き作業に適しています。また、クラス最速^{※1}の穴あけスピードで作業を効率化します。さらに、コンクリート穴あけ専用の集じんシステム(別売)にも対応しています。集じんシステムにはサイクロン分離方式を採用し、2気筒のサイクロンで粉じんを遠心分離することでフィルタが詰まりにくく、吸引力が持続します。加えて、高性能HEPAフィルタを組み合わせることで吸引力が落ちにくく、クリーンな排気を実現しています。

※1 2021年1月現在。国内電動工具メーカーにおいて(当社調べ)(18Vコードレスロータリハンマドリル)

【主な特長】

1. ガンハンドルタイプの軽量ボディで抜群の取り回し
2. クラス最速^{※1}の穴あけスピードを実現
3. 集じんシステム(別売)で吸引力が落ちにくく、クリーンな排気を実現



<製品の特長>

■ガンハンドルタイプの軽量ボディで抜群の取り回し

スリムで軽量なガンハンドルタイプを採用しました。操作性に優れ、特に、上向き作業での疲労を軽減します。当社 D 形ハンドルタイプ従来製品 DH 18DBL と比べ 0.3kg の軽量化を実現しています。

■クラス最速^{※1}の穴あけスピードを実現

クラス最速^{※1}の穴あけスピードで軽快な作業を実現しています。当社 D 形ハンドルタイプ従来製品 DH 18DBL と比べ、上向き作業で使用頻度の高い錐径 12.5mm 使用時に約 17%も穴あけスピードが速くなりました^{※2}。



^{※2} 数値は参考値です。(材料や条件により異なります)

■集じんシステム(別売)で吸引力が落ちにくく、クリーンな排気を実現

コンクリート穴あけ専用の集じんシステム(別売)にも対応しています。集じんシステムには 2 気筒のサイクロンで粉じんを遠心分離するサイクロン分離方式を採用しました。当社従来製品 DH 18DBL と比べフィルタが詰まりにくく吸引力が持続します。また、サイクロン分離方式と細かい粉じんもキャッチする高性能 HEPA フィルタを組み合わせることで吸引力が落ちにくく、クリーンな排気を実現しました。



■低振動で疲れにくい

当社従来製品 DH 18DBL と比べ振動値が約 19%抑えられ^{※2}、作業者への負担を軽減します。



■豊富な作業量を実現

マルチボルト蓄電池 BSL 36A18 使用時、1 充電当たり十分な作業量を実現しています^{※2}。



■希望小売価格:

- ・DH 18DPC(2XP) 92,800 円(税別) ※マルチボルト蓄電池[残量表示付](BSL 36A18) × 2 個・急速充電器(UC 18YDL2)・ケース付
- ・DH 18DPC(NN) 49,000 円(税別) ※蓄電池・充電器・ケース別売

【別売】

- ・集じんシステム 15,000 円(税別)

■仕様:

形名		DH 18DPC	
集じんシステム	-	非装着時	装着時
能力	mm	コンクリート: 3.4~26 鉄工: 13 木工: 27 コアビット: 25~50 ダイヤモンドコアビット: 65	コンクリート: 4.3~20
モーター	-	直流ブラシレスモーター	
無負荷回転数 [気温 20°C満充電時]	min ⁻¹ (回/分)	(NORMAL モード) 0~950	
		(LOW モード) 0~700	
全負荷打撃数 [気温 20°C満充電時]	min ⁻¹ (打撃/分)	(NORMAL モード) 0~4,300	
		(LOW モード) 0~3,170	
適用ビット	-	SDS プラスシャンクタイプ	
機体寸法 ^{※3} (全長×高さ×幅)	mm	368×276×83	510×276×103
質量 ^{※3}	サイドハンドル装着時	3.5	4.6
	サイドハンドルなし	3.3	4.4
振動 3 軸合成値 ^{※4}	m/s ²	回転+打撃: 13.9 ^{※5} 打撃: 11.4 ^{※5}	回転+打撃: 12.4 ^{※5}
使用可能蓄電池	-	マルチボルト蓄電池、 スライド式リチウムイオン電池 18V(BSL 18XX シリーズ) ^{※6}	
蓄電池	形名	-	BSL 36A18
	電圧-容量	V-Ah	36-2.5 / 18-5.0
充電器	形名	-	UC 18YDL2(冷却機能付)
	充電時間 ^{※7}	分	実用充電約 19 満充電約 25
標準付属品	-	予備電池・急速充電器(冷却機能付)・デプスゲージ・ サイドハンドル・ケース・電池カバー・キャップ	

※3 蓄電池装着時。

※4 振動 3 軸合成値(周波数補正振動加速度実効値の 3 軸合成値)については、JEMA[一般社団法人日本電機工業会]
ウェブサイト: <https://www.jema-net.or.jp/Japanese/pis/powertool.html> をご参照ください。

※5 振動 3 軸合成値は、EN60745-2-6 規格に基づき測定しています。

※6 従来の蓄電池(BSL 3620/3626/3660 および BSL 14XX シリーズ)はご使用になれません。

※7 充電時間は周囲温度や蓄電池の状態により長くなるときがあります。

工機ホールディングスは、今後とも、お客さま視点に立ったより良い製品とサービスの開発に努め、お客さまであるプロのための「極上」の製品体験を創出し、その情熱と信頼に応えていきます。

■お客さまからのお問い合わせ先:

工機ホールディングス株式会社 お客様相談センター
フリーダイヤル(無料):0120-20-8822 ナビダイヤル(有料):0570-20-0511

<ご参考>

「マルチボルト蓄電池」について

2017年8月に誕生した当社独自のリチウムイオン電池「マルチボルト蓄電池」は、大容量と高出力により AC100Vの電動工具に匹敵するパワフルさを実現しており、これまでコードレス工具で同時に兼ね備えることが困難とされてきた課題「ハンディかつパワフル」を実現する製品です。

18Vと36Vの互換性があり※8、当該電池を電動工具体体に装着するだけで自動的に電圧を切り替える(36V⇄18V)ことができる画期的な新技術を導入しています。パワフルな仕事から気軽に使えるものまで、お客さまの様々な仕事に対応できるシリーズが合計123モデルも揃っています※9。

さらに、お買い上げ日から2年間または充電回数1,500回(BSL 3660は1,000回)以内の範囲で保証しています。(ただし、いずれか先に到達するまでの期間。取扱説明書に従った正常なご使用状態で故障した場合)

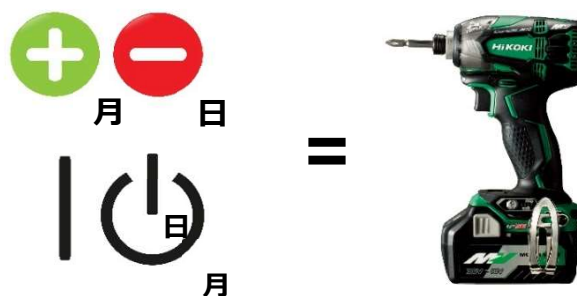
※8 一部ご使用いただけない製品があります。

※9 2020年10月6日時点。36V製品群48モデル、工具・サポートツールなどの18V製品群75モデル、合計123モデル。



電動工具の日

2018年より、10月1日は「電動工具の日」である、と一般社団法人日本記念日協会によって認定されました。十月一日はプラスとマイナスイオン、10月1日はイチとゼロでスイッチを意味し、電動+工具の記念日にふさわしいとされました。「HiKOKI」(ハイコーキ)ブランド要諦発表の日が電動工具の日になったことを歴史に刻み、業界発展のためにさらなる貢献をしております。



工機ホールディングス株式会社について

工機ホールディングス株式会社は、ドライバ、ドリルなど約1,300機種種の電動工具、釘打機などの空気工具、刈払機や植木バリカンなどの園芸工具、クリーナや高圧洗浄機などの家庭用電化製品群を製造販売するリーディングカンパニーの一つです。

70年の歴史に裏打ちされた高い信頼性と世界最高水準の技術力を誇り、日本はもとより、欧州、米州、アジア、オセアニア、中近東、アフリカにおよぶ世界95カ国に販売拠点を持ち、グローバルに事業を展開しています。

<本リリースに関するお問い合わせ先>

工機ホールディングス株式会社 マーケティング・コミュニケーション室 広報
〒108-6020 東京都港区港南二丁目15番1号(品川インターシティ A棟)
Tel: 03-6738-3340(マーケティング・コミュニケーション室直通)
Mail: pr@koki-holdings.co.jp